

# PF型の新EC構築 半導体や電子部品に特化

エレクトロニクス商社の  
(株)京産(東京都千代田区)  
は、半導体調達の新手法と  
して、半導体・電子部品特

化のプラットフォーム(P  
F)型ECサイト「TAY  
OL」(タヨル)を構築し、  
同サイトを通じてサービ

ス提供を開始した。TAYOLは「頼る」と「Too」から生まれたブランドコンセプト。海外メーカーや海外代理店との直連携によるグローバルな調達ネットワーク、各国現地の最速情報を取得する新たな調達インフラとして、国内企業の生産継続を強力に支援する。

TAYOLは、同社の統括責任者を3年前に託されて異業種から同社へ移籍した29歳の押野太郎氏が構築した。もともとグローバル調達に強みをもつ同社の事業ナレッジと、前職の大手コンサルティング会社で培った顧客の深層にあるニーズをもとに最適な提案をする力を融合して誕生した。「お客様の多種多様な課題に向き合うなかで、調達活動における情報収集の煩雑さや非効率性を感じた。旧態依然とした部品選定や調達活動をDXの力で解決しよう」と2年前から新プロジェクトを立ち上げ、今回のサービスインに至った」

(押野氏)。  
TAYOLが提供するコア価値は、①サプライヤーとの直接連携による中間マージンの徹底排除とスピード調達、②在庫を抱える商社として小回りの利く小ロット取引、③購買の知見を活かした海外メーカーの代替品提案の3つ。①では中



「TAYOL」を開始

国、台湾、香港をはじめグ

ローバルな代理店・商社・EMS・メーカー工場の非公開在庫までつなぎ、取扱型番は国内トップクラスの情報量である1200万点以上に及ぶ。国内の正規ルートでは入手困難な半導体や電子部品でも、最短期間で納品可能とする。

②では産業機器向けなど少量多品種のMOQ以下の小ロット調達にも対応。同

社が部品在庫を負担しながら中小規模の開発プロジェクトから大規模量産まで手厚く支援する。③は生産中止や長納期化している部品に対し、基板の大きな再設計をせず、仕様の互換性を精査した最適な代替デバイス提案を行うもの。取り扱っているメーカー数は3000社以上で、データシートの精査、サンプル提供、評価支援まで調達の代替案をハンズオンでサポートする。

「AIサーバーなど最先端産業向けの半導体が活況な一方で、レガシー半導体の供給不足、相次ぐEOL(生産終了)、原材料高騰影響による価格上昇など国内のものづくり現場では製品の安定生産に支障が生じている。TAYOLが日本ものづくりを盛り上げる一助となれば幸いです」(押野氏)。

